

【主催：協働のまちづくり4市合同研究会／後援：静岡県市町村振興協会】

2016年2月

4日(木)13:30~17:00

5日(金)9:00~12:30

住みよいまちを私が創る

～対話で創る地方創生フォーラム～

幸せな地域をつくる原点は“対話”にある。



2/4(木)13:30~17:00(受付開始 13:00) ※終了後、懇親会を開催

基調講演 「対話で創る地方創生」



きたがわ まさやす

北川 正恭 氏(早稲田大学名誉教授)

1944年三重県生まれ。早大商学部卒業。三重県議会議員3期、衆議院議員4期、三重県知事2期。知事退任後、早稲田大学政治経済学術院教授。現在同大学名誉教授、同大学マニフェスト研究所顧問。

事例報告 「牧之原市における対話による協働のまちづくり」



にしはら しげき

西原 茂樹 氏(静岡県牧之原市市長)

金沢大学工学部卒業。相良町議会議員、静岡県議会議員を経て、初代牧之原市長に就任。3期目。「市民が主役」の理念に基づき、市民が「学び」「気付き」「共感し」「支援しあう」まちづくりに取り組む。

活動報告 「協働のまちづくり4市合同研究会」



さとう あつし

佐藤 淳 氏(青森中央学院大学准教授)

1968年青森県十和田市生まれ。早大商学部卒業後、さくら銀行(現三井住友銀行)入行。法人部門を中心に12年間勤務。早大大学院公共経営研究科修了。同人材マネジメント部会幹事。協働のまちづくり4市合同研究会アドバイザー。

協働のまちづくり4市合同研究会

対話をベースにした市民と行政による協働の地域づくりの理念や手法を学ぶ研究会。掛川市、焼津市、島田市、牧之原市の協働担当課により平成26年度に発足し、メンバーが入れ替わりながら活動を続けている。今回のフォーラムの主催グループ。

情報提供

文部科学省 静岡県

裏面へ。まだまだ続きます。

パネルディスカッション「今こそ対話で地方創生を」

北川正恭氏、西原茂樹氏に加え、下記メンバーを招いてのダイアログセッションです。(コーディネーター：佐藤淳氏)



ほんがわ ゆうじろう
本川 祐治郎 氏
(富山県氷見市市長)

衆議院議員私設秘書、商工会議所職員、家業(製造業)、起業(プロファシリテーター)を経て【政治×中間支援×民間】の3つのセクター経験を活かし2014年より氷見市長に就任。好きな言葉は『まちづくりはハードからソフト、ソフトからハードへ』



のむら たかひこ
野村 恭彦 氏
(株式会社フューチャーセッションズ代表)

富士ゼロックス株式会社を経て2012年6月、企業、行政、NPOを横断する社会イノベーションをけん引するため、株式会社フューチャーセッションズを立ち上げる。慶應義塾大学大学院理工学研究科博士課程修了。博士(工学)。



か り や た か ゆ き
加留部 貴行 氏
(九州大学大学院統合新領域学府客員准教授/
NPO法人日本ファシリテーション協会 フェロー)

学生時代からまちづくりに携わり、90年、西部ガス(株)入社。01年に福岡市へ2年半派遣、07年、九州大学へ出向。企業、大学、行政、NPOの4セクターの経験(ひとり産学官民連携)を活かして11年4月に独立。



やまぐち さとる
山口 寛 氏
(津屋崎ランチ代表/LOCAL & DESIGN
株代表取締役)

2009年に福津市津屋崎の小さな海沿いの集落に移住。まちづくりの原点は対話だという信念のもと、住民同士や大人と子ども達の対話によるまちづくりを実践。まちづくりファシリテーター、福岡県生まれ、46歳。

2/5(金)9:00~12:30(受付開始 8:30)

ダイアログ・セッション

※分科会形式です。お申し込み時、ご希望をお伝えください。

分科会 1 「若者が輝くまちになるには」

ファシリテーター：野村恭彦氏 / ホスト：焼津市市民協働課

底知れぬ可能性を持つ若者達が地域で力を発揮したら、どんなワクワクすることが起きていくのでしょうか。若者の地域参加による可能性を静岡の若者と共に未来志向で話しましょう。

分科会 2 「元気な高齢者が活躍するまちを目指して」

ファシリテーター：加留部貴行氏 / ホスト：島田市協働推進課

大変なものや捉われがちな「超高齢化社会」ですが本当にそうなのでしょうか？地域社会に暮らす誰もが今後も必ず向き合っていく「介護」や「高齢者の未来」について、明るく楽しく考えていきましょう。

分科会 3 「子育て日本一のまちを目指して

～子育てにおける、家庭・地域・行政の役割とは～

ファシリテーター：山口寛氏 / ホスト：掛川市生涯学習協働推進課

大切な子育て環境を地域全体がどのようにして支えていくことが「住みたい」と思えるまちになるのか、できるだけ多様なみなさんと一緒に考えていきます。カフェのような温かい空間で対話を深めましょう。

分科会 4 「地域の魅力を活かした観光まちづくり」

ファシリテーター：牧之原市市民ファシリテーター / ホスト：同市地域創生課

地域にはたくさんの宝(魅力)がまだまだ眠っており、もっとつっていきけるはず。観光という切り口から地域を盛り上げていくためには？牧之原市民による進行のモットーは「気軽に楽しく中身濃く！」

クローゼング

・各ダイアログセッションの報告 ・講評(北川正恭氏 西原茂樹氏)

詳細はこちら

【会場】グランディエール プレートカイ

(住所：静岡市葵区紺屋町 17-1 葵タワー内 / TEL：054-273-5225)

【定員】120名

【参加費】2,000円(学生は無料) ※終了後に懇親会を開催します。(任意)別途6,000円いただきます。

【お問合せ】

牧之原市役所 地域創生課 (担当：松井、宮崎)

電話：0548-23-0053 FAX：0548-23-0059

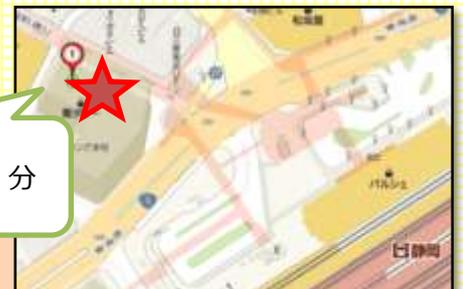
メール：seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp

【申込方法】

方法①：お申込フォームにて。 →→→

方法②：別紙申込書にご記入の上、

FAX またはメールにて



静岡駅北口徒歩約3分

